

学校給食食物アレルギー対応説明会のご案内

帯広市では、食物アレルギーを持つお子さんが仲間と一緒に安心して楽しく給食時間を過ごせることを目的とし、「帯広市学校給食食物アレルギー対応マニュアル」にもとづいて、学校給食の食物アレルギー対応を行っています。

詳しい対応の内容や流れなどについて、下記の日程で説明会を開催します。
このチラシをご持参の上、①②いずれかの時間にお越しください。

日時：令和5年12月12日(火)

① 10:30~11:30 ② 18:00~19:00

場所：帯広市役所10階 第5A会議室（帯広市西5条南7丁目1）

※ 発熱など体調不良の場合は、参加をお控えください

アレルギー対応の基本方針

- ・学校給食における食物アレルギー対応は、医師の診断と指示に基づいて行うこと。
- ・家庭、学校、学校給食センター、医師、消防等関係者間の情報共有、協力、連携体制のもと対応すること。

アレルギー対応開始までの流れ

① 「学校生活管理指導表（医師が記入）」「食物アレルギー対応申出書」「食物アレルギー調査票」を学校へ提出していただきます。2月2日（金）締切

申出書類提出後、随時

② 学校にて、保護者・学校・給食センターの三者で面談を行い、食物アレルギーの対応について協議し、個別対応プランを作成します。

4月～

③ 保護者・学校・給食センターで個別対応プランを共有します。
（市役所⇄学校のカードラックや郵送を利用します）

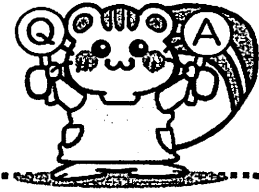
入学後・4月上旬

④ 除去食対応になる場合は、入学後に担任の先生を交えた三者面談を行います。

レベル1・2は4月～
レベル3は5月～

学校給食における食物アレルギー対応開始

Q. アレルギー対応の具体的な内容を教えてください。



A. アレルギー対応には、3つの対応レベルがあります。

レベル1

【 詳細な献立表 】

献立の中で、アレルギーを含むものをお知らせします。それをもとに、献立の中から取り除いて食べるもの、または、食べる献立と食べない献立をご家庭で判断していただきます。

レベル2

【 弁当 】

アレルギーを含む食材が多い場合は、お弁当を持参していただくことになります。給食をまったく食べない「完全弁当対応」と、食べられない献立に替わるものだけをお弁当として持参する「一部弁当対応」があります。

レベル3

【 除去食 】

調理工程の可能な範囲で「卵」「乳」のアレルギーを除いた給食を提供します。牛乳については、代替飲料として麦茶を提供します。なお、誤食を防ぐため、「おかわり」はできません。

4月の給食開始からアレルギーを含む給食の詳細な献立表を家庭へ送付し、5月から「卵」「乳」の除去食の提供を開始します。

※パンについては除去対応ができません。



学校給食食物アレルギーの対応は、どの対応レベルでも共通の手続きが必要になります。主治医と相談した上で、「学校生活管理指導表」を記入してもらい、「食物アレルギー対応申出書」と一緒に学校へ提出してください。その内容をもとに、学校にて、保護者、学校（教頭・担任・養護教諭等）、給食センターの三者で面談を行います。



※ 説明会日程のご都合がつかない場合は、後日書類を送付しますので、学校給食センターまでお問い合わせください。

【問い合わせ先】

帯広市学校給食センター
TEL : 0155-49-1900